

危機管理医学講座

著 書

- 1 有吉孝一：今日の治療指針 94-96, 2008.
- 2 有吉孝一：プライマリケア救急 小児編 124-128, 2008.
- 3 有吉孝一：小児救急の素朴な疑問に答えます 65-68, 2008.
- 4 有吉孝一：救急外来まさかの症例53 21-23, 2008.
- 5 有吉孝一：小児科臨床ピクシス 1小児救急医療 170-173, 2008.
- 6 *箱崎幸也, 中村勝美, 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 除染 109-117, 診断と治療社, 東京 2008.
- 7 *村田厚夫, 奥村 徹, 阿南英明：必携 NBC テロ対処ハンドブックショッピングモールでの化学剤散布例 323-330, 診断と治療社, 東京 2008.
- 8 *村田厚夫, 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック現代は情報収集が必須である 346-346, 診断と治療社, 東京 2008.
- 9 奥村 徹, 児島邦明, 藤澤 稔, 町 淳二 編：外科 Decision Making の進め方 心停止 16-18, 洋土社, 東京 2008.
- 10 奥村 徹, 児島邦明, 藤澤 稔, 町 淳二 編：外科 Decision Making の進め方 ショック 19-21, 洋土社, 東京 2008.
- 11 奥村 徹, 児島邦明, 藤澤 稔, 町 淳二 編：外科 Decision Making の進め方 多発外傷 57-60, 洋土社, 東京 2008.
- 12 奥村 徹, 児島邦明, 藤澤 稔, 町 淳二 編：外科 Decision Making の進め方 重症熱傷 61-64, 洋土社, 東京 2008.
- 13 奥村 徹：救急・集中治療ガイドライン 最新の診療指針 胃洗浄（急性中毒における）の指針 287-288, 総合医学社, 東京 2008.
- 14 奥村 徹：今日の治療指針 塩素ガス中毒 127-127, 医学書院, 東京 2008.
- 15 奥村 徹：日本中毒学会 編：急性中毒標準診療ガイド トキシドルーム 9-14, じほう, 東京 2008.
- 16 奥村 徹：日本中毒学会 編：急性中毒標準診療ガイド 消化管除染 胃洗浄 簡潔版 17-20, じほう, 東京 2008.
- 17 奥村 徹：日本中毒学会 編：急性中毒標準診療ガイド 消化管除染 胃洗浄 解説版 21-25, じほう, 東京 2008.
- 18 奥村 徹, 瀧 健治：救急医療改革 国立大学病院の現状とあり方 299-309, 東京法令出版, 東京 2008.
- 19 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 個人防護装備（PPE） 106-109, 診断と治療社, 東京 2008.
- 20 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 難者用の呼吸防護 107-107, 診断と治療社, 東京 2008.
- 21 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 圧縮空気 108-108, 診断と治療社, 東京 2008.

- 22 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック PAPR 109-109, 診断と治療社. 東京 2008.
- 23 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 風乾除染 111-111, 診断と治療社. 東京 2008.
- 24 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 除染テント 111-111, 診断と治療社. 東京 2008.
- 25 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 神経剤曝露時の呼吸管理と拮抗薬投与 172-172, 診断と治療社. 東京 2008.
- 26 奥村 徹, 村田厚夫：CBRNE テロ対処研究会編：必携 NBC テロ対処ハンドブック NBC テロ対策のためのチェックリスト 340-345, 診断と治療社. 東京 2008.
- 27 奥村 徹(分担訳), 岩田健太郎 監訳：抗菌薬マスター戦略—非問題解決型アプローチ—, メディカルサイエンスインターナショナル. 東京 2008.
- 28 奥村 徹, 富野康日己, 望月正隆 編：疾患と薬物治療 アナフィラキシーショック 412-413, 医歯薬出版. 東京 2008.
- 29 奥村 徹：日本臨床高気圧酸素・潜水医学会 監修, 高気圧酸素治療装置操作技師認定委員会 編：臨床工学技士のための高気圧酸素治療入門 難治性創傷 76-83, へるす出版. 東京 2008.

原著論文

- 1 *波多野弥生, 奥村 徹, 池内尚司, 飯塚富士子, 飯田 薫, 平野順子, 渡辺晶子, 財津佳子, 大久清香, 木元衣美, 荒木浩之, 糸井知美, 野村奈央, 黒木由美子, 遠藤容子, 大橋教良, 吉岡敏治：家庭用化学製品の急性中毒に関するトリアージアルゴリズム作成の試み. 中毒研究 21：1, 85-92. 2008.
- 2 *岩村高志, 平原健司, 本村友一, 奥村 徹, 中島厚志, 有吉孝一, 瀧 健治：蒸散冷却法を用いて低体温療法を導入した院外心肺停止 5 症例. 日本救急医学会雑誌 19：11, 1040-1046, 2008.
- 3 *黒澤寛史, 有吉孝一, 他：乳幼児突然死における剖検の有用性の検討. 日本救急医学会雑誌 19：12, 1085-1094. 2008.
- 4 *南 丈也, 柳井真知, 有吉孝一, 他：六甲山系へり救助・救急事案の検討. 日本航空医療学会雑誌 9：3, 49-53. 2008.
- 5 *松石邦隆, 有吉孝一, 他：救命救急センターにおける自殺企図・自傷症例の検討. 神戸市立病院紀要 45：1, 9-16, 2008.

総 説

- 1 有吉孝一：救急外来で遭遇する小児の救急 外傷. 月刊レジデント 8 1：5, 88-91, 医学出版. 2008.
- 2 有吉孝一：ボタン電池誤飲 こんなときどうするの救急外来対処法. 治療 90：10, 2659-2662. 2008.
- 3 有吉孝一：中毒 小児救急 Q&A. 救急・集中治療 20：11・12, 1663-1668. 2008.
- 4 人見知洋, 奥村 徹, 瀧 健治：【救急外来で遭遇する小児の救急】アレルギー・呼吸器疾患. 月刊レジデント 1：5, 37-43. 2008.
- 5 岩村高志, 平原健司, 本村友一, 奥村 徹, 中島厚士, 有吉孝一, 瀧 健治：蒸散冷却法を用いて低体温療法を導入した院外心肺停止 5 症例. 日救急医学会誌 19, 1040-1046. 2008.

- 6 奥村 徹, 有吉孝一, 富永隆子, 本村友一, 中島厚士, 伊藤栄近: パラコート肺. 別冊日本臨床 新領域別症候群シリーズ No.8 呼吸器症候群 575-578. 2008.
- 7 奥村 徹, 有吉孝一, 人見知洋, 平野順子, 米谷 亮, 波多野弥生, 遠藤容子, 黒木由美子, 吉岡敏治: 【こんなときどうするの!? 救急外来対処法】 タバコ誤食「タバコを食べたみたいなんです」(1歳・男児の母). 治療 90:10, 2663-2666. 2008.
- 8 奥村 徹, 人見知洋, 小林育子, 有吉孝一, 瀧 健治: 薬に関する素朴な疑問 活性炭. 小児内科 40:2, 446-448. 2008.
- 9 奥村 徹, 人見知洋, 小林育子, 富永隆子, 本村友一, 本村あゆみ, 廣郡聖妙, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: NBC 災害と病院の対応. 救急医学 32:2, 211-215. 2008.
- 10 奥村 徹, 人見知洋, 富永隆子, 廣郡聖妙, 小林育子, 本村友一, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 本村あゆみ, 平原健司, 瀧 健治: アナフィラキシー. 救急医学 32:3, 298-300. 2008.
- 11 奥村 徹: 【中毒診療 Q&A】 トキシドローム. 救急・集中治療 19, 311-315. 2007.
- 12 奥村 徹: 一酸化炭素中毒. Medical Practice 臨時増刊号 25, 874-877. 2008.
- 13 奥村 徹: Editorial 災害医療に役立つ医療人になるために. ER マガジン 5:2, 218-218. 2008.
- 14 奥村 徹: NBC 災害・テロ対策研修. ER マガジン 5:2, 249-252. 2008.
- 15 奥村 徹: GHSI と GHSAG. 中毒研究 21:2, 200-200. 2008.
- 16 奥村 徹: 地震における災害医療と内科医—来るべき地震に備える— 地域災害医療センターに求められるもの. 日内会誌 97, 2538-2541. 2008.
- 17 奥村 徹: 洞爺湖サミットからみた NBC テロ対策. 「緊急被ばく医療」ニュースレター 6-8. 2008.
- 18 *山田至康, 有吉孝一, 他: 小児救急医療の教育・研修目標. 小児救急医学会雑誌 7:1, 1-89. 2008.

学会発表

国際規模の学会

- 1 *Kodama T, Mizota R, Maekawa A, Yoshimizu K, Oguri S, Taki K, Okumura T, Shinchi K: How can we prepare for CBRNE terrorism?. アジア太平洋災害医学会 (APCDM). 2008, 11, 2.
- 2 *Kodama T, Mizota R, Maekawa A, Yoshimizu K, Oguri S, Taki K, Okumura T, Shinchi K: Educational effects of practical disaster medical training and future problem. アジア太平洋災害医学会 (APCDM). 2008, 11, 2.

全国規模の学会

- 1 *阿南英明, 大友康裕, 本間正人, 森野一真, 中野 実, 小井土雄一, 富岡譲二, 勝見 敦, 布施明, 近藤久禎, 島田靖, 奥村 徹, 立崎英夫. : 「NBC テロに対する標準的診療手順」を用いた NBC テロ災害教育. 第13回日本集団災害医学会. 2008, 2, 11. 日本集団災害医学会誌(1345-7047) 12:3, 405.
- 2 有吉孝一, 奥村 徹, 平原健司, 瀧 健治: 佐賀・救急難民の検討. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13.
- 3 有吉孝一, 佐藤慎一, 奥村 徹, 人見知洋, 瀧 健治: 小児救急難民の検討. 第22回日本小児救急

- 医学会. 2008, 6, 21. 日本小児救急医学会雑誌 (1346-8162) 7: 1, 127.
- 4 有吉孝一, 佐藤慎一, 奥村 徹, 瀧 健治: 外傷における救急難民の検討. 第22回日本外傷学会総会. 2008, 5, 29. 日本臨床救急医学会雑誌 (1345-0581) 22: 2, 188.
 - 5 *江頭政和, 人見知洋, 山本修一, 前田寿幸, 松尾宗明, 濱崎雄平, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀大学小児救急の内因・外因総合外来としての役割: 神経変性疾患の診断を通じて. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6.
 - 6 *波多野弥生, 荒木浩之, 遠藤容子, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—化学発光製品 (ケミカルライト). 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11.
 - 7 人見知洋, 小林育子, 人見会美子, 西村洋一, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: 大学病院における小児科医参加 ER 型救急外来 (佐賀大方式) 発足と地域一次〜三次小児救急への影響. 第22回日本小児救急医学会. 2008, 6, 21. 日本小児救急医学会雑誌 (1346-8162) 7: 1, 128.
 - 8 人見知洋, 辻 功介, 小林育子, 本村友一, 富永隆子, 中島厚士, 伊藤栄近, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 瀧 健治: 救命救急センターにおける小児の問題点 小児医療における救急医の役割 地域完結型小児救急の切り札 救命救急センター所属小児科医・救急医ペアによる小児診療 (佐賀大方式小児救急) の試み. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 15.
 - 9 *平野順子, 米谷 亮, 波多野弥生, 遠藤容子, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—紙巻タバコ—. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11.
 - 10 *飯塚富士子, 糸井知美, 波多野弥生, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—液体蚊取り—. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11.
 - 11 岩村高志, 本村あゆみ, 本村友一, 富永隆子, 瀧香保子, 中島厚士, 伊藤栄近, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 瀧 健治: 救急医獲得への模索 救急外来初療学習塾, 学生講義を通じて. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13.
 - 12 *北濃健司, 大久清香, 飯塚富士子, 波多野弥生, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—ピレスロイド含有エアゾール式殺虫剤, くん煙剤—. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11.
 - 13 *近藤久禎, 奥村 徹, 黒木由美子, 山本 都, 横田裕行: シンポジウム 集団中毒に対する危機管理体制〜和歌山ヒ素カレー混入事件後の現状と課題〜 化学テロに対する国際協力体制. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11.
 - 14 *許 智栄, 老田達雄, 佐竹悠良, 林 卓郎, 有吉孝一, 佐藤慎一: O型 Rh(+)血による緊急輸血療法の試み. 第11回日本臨床救急医学会総会. 2008, 6, 7. 日本臨床救急医学会雑誌 11: 2, 190.
 - 15 *前田悠子, 井本佳織, 岩橋好子, 稲富かおる, 奥村 徹: N95 マスクの air 漏れ率比較による装着指導の実証. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6.
 - 16 本村あゆみ, 本村友一, 富永隆子, 島 厚士, 伊藤栄近, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 瀧 健治, 人見知洋, 辻 功介: 救急医療における女性医師確保への課題. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 15.
 - 17 本村友一, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀と竜巻. 第13回日本集団災害医学会. 2008, 2, 11. 日本集団災害医学会誌 (1345-7047) 12: 3, 398.

- 18 *野村奈央, 木元衣美, 今別府文昭, 波多野弥生, 遠藤容子, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—塩素系漂白剤, 塩素系カビ取り剤—. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11.
- 19 奥村 徹, 有吉孝一, 人見知洋, 富永隆子, 本村友一, 廣郡聖妙, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: 第13回日本集団災害医学会. 2008, 2, 10.
- 20 奥村 徹, 有吉孝一, 人見知洋, 富永隆子, 本村友一, 廣郡聖妙, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: 特殊災害における消防と医療の連携—プレホスピタル救命医育成の必要性. 第11回日本臨床救急医学会. 2008, 6, 7.
- 21 奥村 徹: 化学テロ, 化学災害, 中毒事件への対応—各国の最新の動きから—. 第30回日本中毒学会総会 教育講演. 2008, 7, 11.
- 22 奥村 徹, 有吉孝一, 富永隆子, 本村友一, 中島厚士, 本村あゆみ, 岩村高志, 伊藤栄近, 廣郡聖妙, 平原健司, 瀧 健治: 救急医の労働環境改善の基本は, プライドを持って働ける職場であること. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13.
- 23 奥村 徹, 有吉孝一, 人見知洋, 富永隆子, 本村友一, 中島厚士, 本村あゆみ, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: ドクターヘリ事業における緊急被ばく医療への大きな誤解. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13.
- 24 奥村 徹, 有吉孝一, 辻 功介, 富永隆子, 本村友一, 中島厚士, 本村あゆみ, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: 救命救急センターの感染対策は研修医教育から No Stain, No Life. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13.
- 25 奥村 徹, 瀧 健治, 宮本比呂志, 岩村高志: バイオテロ対応のための集学的対応の必要性. 第23回日本環境感染学会. 2008, 2, 22. 環境感染 (0918-3337) 23, 269.
- 26 瀧 健治, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 本村友一, 本村あゆみ, 富永隆子, 伊藤栄近, 中島厚士, 人見知洋, 辻 功介: 全国調査によるマムシ咬傷の治療法についての調査研究. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 15.
- 27 瀧 健治, 富永隆子, 人見知洋, 奥村 徹, 有吉孝一: 救急医療の地域格差と対策 救急医療の地域格差の解消策としての標準化の必要性. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13.
- 28 富永隆子, 瀧 健治, 奥村 徹, 平原健司, 有吉孝一: 北部九州における緊急被ばく医療への取り組み. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13.
- 29 *富岡譲二, 村田厚夫, 吉岡敏治, 遠藤容子, 奥村 徹, 白川洋一, 亀井徹正, 浅利 靖, 嶋津岳士, 坂本哲也: 急性中毒に対する血液浄化法 日本中毒学会が推奨する急性中毒の標準治療とその現状. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 15.
- 30 *財津佳子, 今田優子, 波多野弥生, 遠藤容子, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—義歯洗浄剤, ポータブルトイレ用消臭剤—. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11.

地方規模の学会

- 1 有吉孝一, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀救急難民の検討. 第2回九州・沖縄小児救急医学研究会. 2008, 8, 23.
- 2 有吉孝一, 佐藤慎一, 奥村 徹, 瀧 健治: 小児救急難民の検討. 第1回九州・沖縄小児救急医学研究会. 2008, 2, 16. 日本臨床救急医学会雑誌 (1345-0581) 11: 2, 220.

- 3 *藤岡丈士, 人見知洋, 井上和也, 磯村直子, 有吉孝一, 濱崎雄平, 奥村 徹, 瀧 健治: 看護師によるトリアージが効果的であった hypotensive shock の小児例. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6.
- 4 *藤岡丈士, 人見知洋, 小林育子, 本村友一, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: 佐賀大学救命救急センターと小児救急 これまでと現状. 第51回日本小児科学会佐賀地方会例会. 2008, 1, 12. 日本小児科学会雑誌 (0001-6543) 112: 4, 785.
- 5 人見知洋, 小林育子, 西村洋一, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 瀧 健治, 濱崎雄平: 佐賀大学救命救急センターと小児救急 これからやるべきこと. 第51回日本小児科学会佐賀地方会例会. 2008, 1, 12. 日本小児科学会雑誌 (0001-6543) 112: 4, 785.
- 6 人見知洋, 小林育子, 人見会美子, 西村洋一, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: 佐賀大方式事始: 小児科医参加 ER 型救急外来発足 6 か月の傾向. 第 1 回九州・沖縄小児救急医学研究会. 2008, 2, 16.
- 7 人見知洋, 小林育子, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: 佐賀大学救命救急センターと小児救急: 受診動向におけるリアルタイムレポート. 第52回日本小児科学会佐賀地方会例会. 2008, 4, 5. 日本小児科学会雑誌 (0001-6543) 112: 8, 1277.
- 8 人見知洋, 小林育子, 人見会美子, 西村洋一, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: 佐賀大方式事始: 小児科医参加 ER 型救急外来発足 6 か月の傾向. 第52回日本小児科学会佐賀地方会例会. 2008, 4, 5.
- 9 人見知洋, 辻 功介, 小林育子, 有吉孝一, 濱崎雄平, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀大方式小児救急: 地域と研修医からの評価. 第 2 回九州・沖縄小児救急医学研究会. 2008, 8, 23.
- 10 人見知洋, 辻 功介, 小林育子, 奥村 徹, 瀧 健治, 濱崎雄平: 救命救急センター所属小児科医・救急医ペアによる地域完結型小児救急診療の試み. 第18回日本外来小児科学会学術集会. 2008, 8, 30.
- 11 人見知洋, 辻 功介, 小林育子, 本村友一, 有吉孝一, 濱崎雄平, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀大学救命救急センターの小児救急医療教育. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6.
- 12 人見知洋, 辻 功介, 大塚泰史, 田代克弥, 有吉孝一, 奥村 徹, 瀧 健治, 濱崎雄平: 佐賀県における小児救急搬送システムへの提案. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6.
- 13 *平原恵子, 人見知洋, 西 眞範, 田代克弥, 小林育子, 本村友一, 富永隆子, 中島厚士, 有吉孝一, 濱崎雄平, 奥村 徹, 瀧 健治: 小児 CPAOA の 3 例: PALS の普及に向けて. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6.
- 14 *平原恵子, 人見知洋, 小林育子, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: SIDS の 2 例: PALS の普及に向けて. 第52回日本小児科学会佐賀地方会例会. 2008, 4, 5. 日本小児科学会雑誌 (0001-6543) 112: 8, 1276-1277.
- 15 *前田悠子, 井本佳織, 岩橋好子, 稲富かおる, 奥村 徹: N95 マスクの air 漏れ率比較による装着指導の実証. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6.
- 16 奥村 徹, 伊藤栄近, 富永隆子, 廣郡聖妙, 本村あゆみ, 本村友一, 中島厚士, 岩村高志, 平原健司, 瀧 健治: 集中治療学会専門医・指導医制度のあり方. 第35回日本集中治療学会 シンポジウム. 2008, 2, 14. 日本集中治療医学会雑誌 (1340-7988) 15, 122.

その他の学会

- 1 奥村 徹：NBC テロ対応。佐賀県中部保健福祉事務所 第2回健康危機管理検討委員会講演。2008, 1, 9.
- 2 奥村 徹：国民保護法制下での BC テロ対策。第2回鳥取県国民保護講座。2008, 1, 20.
- 3 奥村 徹：化学テロ事例検討。厚生労働省 NBC テロ対策セミナー。2008, 1, 23.
- 4 奥村 徹：化学テロ各論。厚生労働省 NBC テロ対策セミナー。2008, 1, 23.
- 5 奥村 徹：佐賀県危機管理センター NBC テロ対応に関わる講演会。2008, 1, 28.
- 6 奥村 徹：科学技術振興機構 社会技術研究開発センター主催 スウェーデン国防研究組織局長オストマーク氏との専門家会合 日本側プレゼンター。2008, 1, 29.
- 7 奥村 徹：化学テロ レビューアー。佐賀県国民保護訓練。2008, 2, 1.
- 8 奥村 徹：講演 化学災害。独立行政法人国立病院機構九州ブロック平成19年度災害医療従事者研修会。2008, 2, 4.
- 9 奥村 徹：特別講演 NBC テロ。総務省消防庁消防大学校第1回 NBC 特別高度救助コース。2008, 2, 8.
- 10 奥村 徹：佐賀県災害医療従事者研修 エマルゴ演習。2008, 2, 24.
- 11 奥村 徹：日本側プレゼンター 日本における危機管理の課題：オウム真理教テロ事件などから学んだ教訓と今後の課題。科学技術振興機構 社会技術研究開発センター主催 英国・国際戦略問題研究所 (IISS) テロ対策チームとの国際会議。2008, 2, 28.
- 12 奥村 徹：バイオテロと嫌気性菌。第38回日本嫌気性菌感染症研究会 特別教育講演。2008, 3, 1.
- 13 奥村 徹：科学技術振興機構 社会技術研究開発センター 文部科学省「安全・安心科学技術プロジェクト」『テロ対策・危険物探知のための科学技術に関する情報収集・分析等の研究開発』班主催「米連邦捜査局 (FBI) における WMD テロ・犯罪対策」国際会議 日本側プレゼンター。2008, 3, 4.
- 14 奥村 徹：日本側プレゼンター。科学技術振興機構 社会技術研究開発センター主催 FBI との専門家会合。2008, 3, 5.
- 15 奥村 徹：NBC テロにおける医療対応。京都府危機管理室主催 サミット外相会合関係機関危機管理セミナー 特別講演。2008, 3, 6.
- 16 奥村 徹：NBC テロにおける消防と医療の連携。佐賀県消防学校特殊災害課程講演。2008, 3, 7.
- 17 奥村 徹：これだけは押さえておきたい NBC テロ対応の知識。沖縄県立中部病院講演会。2008, 3, 17.
- 18 奥村 徹：緊急被ばく医療。沖縄県北部 MC 協議会特別講演。2008, 3, 18.
- 19 奥村 徹：災害医療と自衛隊 NBC テロ対策。防衛省防衛研究所 第55期一般課程研修員特別講義。2008, 4, 15.
- 20 奥村 徹：NBC テロ対策。福岡県国民保護講演会2008。2008, 4, 30.
- 21 奥村 徹：国民保護訓練の状況分析。PHP 研究所。2008, 5, 1.
- 22 奥村 徹：TICs mini-disaster. GHSAG Chemical Working Group. 2008, 5, 22.
- 23 奥村 徹：化学テロ事例検討。厚生労働省 NBC テロ対策セミナー。2008, 6, 2.

- 24 奥村 徹：化学テロ各論。厚生労働省 NBC テロ対策セミナー。2008， 6， 2。
- 25 奥村 徹：NBC 災害における救急処置と除染要領。総務省消防庁消防大学校救急科第69期講演。2008， 6， 9。
- 26 奥村 徹：国民保護法制時代の NBC テロ対策。平成20年度第 1 回神戸市国民保護協議会特別講演。2008， 6， 10。
- 27 奥村 徹：東京地下鉄サリン事件の前後における日本の化学テロ・化学災害対策の変化。日米 NBC 災害医療シンポジウム2008 in HIROSHIMA。2008， 6， 16。
- 28 奥村 徹：除染。(財)原子力安全研究協会 佐賀県「緊急被ばく医療基礎講座 I (除染コース・搬送コース)」。2008， 6， 28。
- 29 奥村 徹：日本における生物・化学兵器テロ対策。JICA 主催 (財)太平洋人材交流センター委託事業 2008年度インドネシア救急・災害医療セミナー。2008， 6， 30。
- 30 奥村 徹：化学テロ，化学災害，中毒事件への対応—各国の最新の動きから—。第30回日本中毒学会総会 教育講演。2008， 7， 11。
- 31 奥村 徹：胃洗浄。第30回日本中毒学会総会 急性中毒標準治療セミナー。2008， 7， 12。
- 32 奥村 徹：地域災害医療センターに求められるもの。日本内科学会認定医制度審議会主催教育病院連絡会議特別シンポジウム 地震における災害医療と内科医。2008， 7， 26。
- 33 奥村 徹：NBC テロ対応。(株)麻生飯塚病院中毒講演会。2008， 8， 7。
- 34 奥村 徹：NBC テロへの初動対応のあるべき姿。成田市消防本部 NBC テロ対応専用車両検討委員会 講演会。2008， 8， 19。
- 35 奥村 徹：緊急被ばく医療の実際。(財)原子力安全研究協会 緊急被ばく医療「鹿児島フォーラム」。2008， 8， 30。
- 36 奥村 徹：日本における生物・化学兵器テロ対策。(財)太平洋人材交流センター主催 2008年度救急・災害医療セミナー。2008， 9， 8。
- 37 奥村 徹：NBC テロ対応。東京消防庁消防学校第37期救急救命士養成課程研修講演。2008， 9， 19。
- 38 奥村 徹：MCM for Chemical Events. GHSAG chemical WG PUBLIC HEALTH EMERGENCY MEDICAL COUNTERMEASURES (MCM) WORKSHOP. 2008, 9, 23.
- 39 奥村 徹：救急診療に力を入れる大学病院・臨床研修病院の卒後臨床研修プラン。平成18年度文部科学省社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム，卒後臨床研修の minimum requirements 講演会。2008， 9， 27。
- 40 奥村 徹：NBC テロリズム対応 地下鉄サリン事件から洞爺湖サミットまで。特定非営利活動法人健康危機管理協会 第35回危機管理勉強会。2008， 10， 2。
- 41 奥村 徹：NBC テロから身を守るには～自分と自分の家族を守るために～。福岡県国民保護講演会2008。2008， 10， 5。
- 42 奥村 徹：NBC テロ災害における救急処置と除染要領。総務省消防庁消防大学校救急科第70期講演。2008， 10， 10。
- 43 奥村 徹：Sharing experiences on toxin and food contaminated crimes in Japan. GHSAG RISK MANAGEMENT AND COMMUNICATION WORKING GROUP RICIN WORKSHOP. 2008, 10, 14.

- 44 奥村 徹：Concepts of operations for toxin events in Japan. GHSAG RISK MANAGEMENT AND COMMUNICATION WORKING GROUP RICIN WORKSHOP. 2008, 10, 15.
- 45 奥村 徹：NBC テロにおける医療対応の留意点。熊本赤十字病院教育講演。2008, 10, 18.
- 46 奥村 徹：NBC テロにおける医療対応。熊本県医師会救急講演会。2008, 10, 18.
- 47 奥村 徹：米国におけるリスクコミュニケーションの状況。内閣官房危機管理監 NBC アドバイザ会合。2008, 10, 30.
- 48 奥村 徹：NBC テロ対応医療この15年の総括ーサミットでの医療対処を例に。国立衛研主催 化学物質による緊急の危害への対応にかかわる専門家会合。2008, 11, 17.
- 49 奥村 徹：除染。財原子力安全研究協会 静岡県「緊急被ばく医療基礎講座 I（除染コース・搬送コース）」。2008, 11, 22.
- 50 奥村 徹：NBC 災害について。平成20年度日本赤十字社九州八県支部合同災害救護訓練講演会 第1部。2008, 11, 25.
- 51 奥村 徹：NBC 用災害防護服等の着用と注意点。平成20年度日本赤十字社九州八県支部合同災害救護訓練講演会 第2部。2008, 11, 25.
- 52 奥村 徹：「卒後臨床研修の充実を図る大学病院・研修病院の取組と研修医のニーズ」。平成18年度文部科学省社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム，卒後臨床研修の minimum requirements 講演会。2008, 11, 30.
- 53 奥村 徹：文部科学省科学技術振興調整費重要課題解決型研究「生物化学テロにおける効果的な除染法の開発」のアウトリーチ活動講演会 パネルディスカッション（生物化学テロにおける除染の実際と研究開発について）パネリスト。2008, 12, 5.
- 54 奥村 徹：NBC テロにおける消防と医療の連携。福岡市消防局九州警防担当実務者研修会特別講演会。2008, 12, 12.
- 55 奥村 徹：除染。財原子力安全研究協会 長崎県「緊急被ばく医療基礎講座 I（除染コース・搬送コース）」。2008, 12, 13.

研究助成等

| 職名 | 氏名 | 補助金(研究助成)等の名称 | 種目 | 研究課題等 | 交付金額(千円) |
|----|------|--------------------|---------------------|--|----------|
| 教授 | 奥村 徹 | 平成20年度厚生労働科学研究費補助金 | 化学物質リスク研究事業 | 「家庭用化学製品のリスク管理におけるヒトデータの利用に関する研究」 | 1,000 |
| 教授 | 奥村 徹 | 平成20年度厚生労働科学研究費補助金 | 健康安全・危機管理対策総合研究事業 | 「地域での健康危機管理情報の早期探知，行政機関も含めた情報共有システムの実証的研究」 | 200 |
| 教授 | 奥村 徹 | 平成20年度厚生労働科学研究費補助金 | 健康安全・危機管理対策総合研究事業 | 「国際連携ネットワークを活用した健康危機管理体制構築に関する研究」 | 400 |
| 教授 | 奥村 徹 | 平成20年度厚生労働科学研究費補助金 | 健康安全・危機管理対策総合研究事業 | 「健康危機管理における効果的な医療体制のあり方に関する研究」 | 400 |
| 教授 | 奥村 徹 | 平成19年度文部科学省 | 安全・安心科学技術プロジェクト(FS) | 「リアルタイムでの化学剤・生物剤の検知システム構築のための検知技術の開発」 | 12,000 |